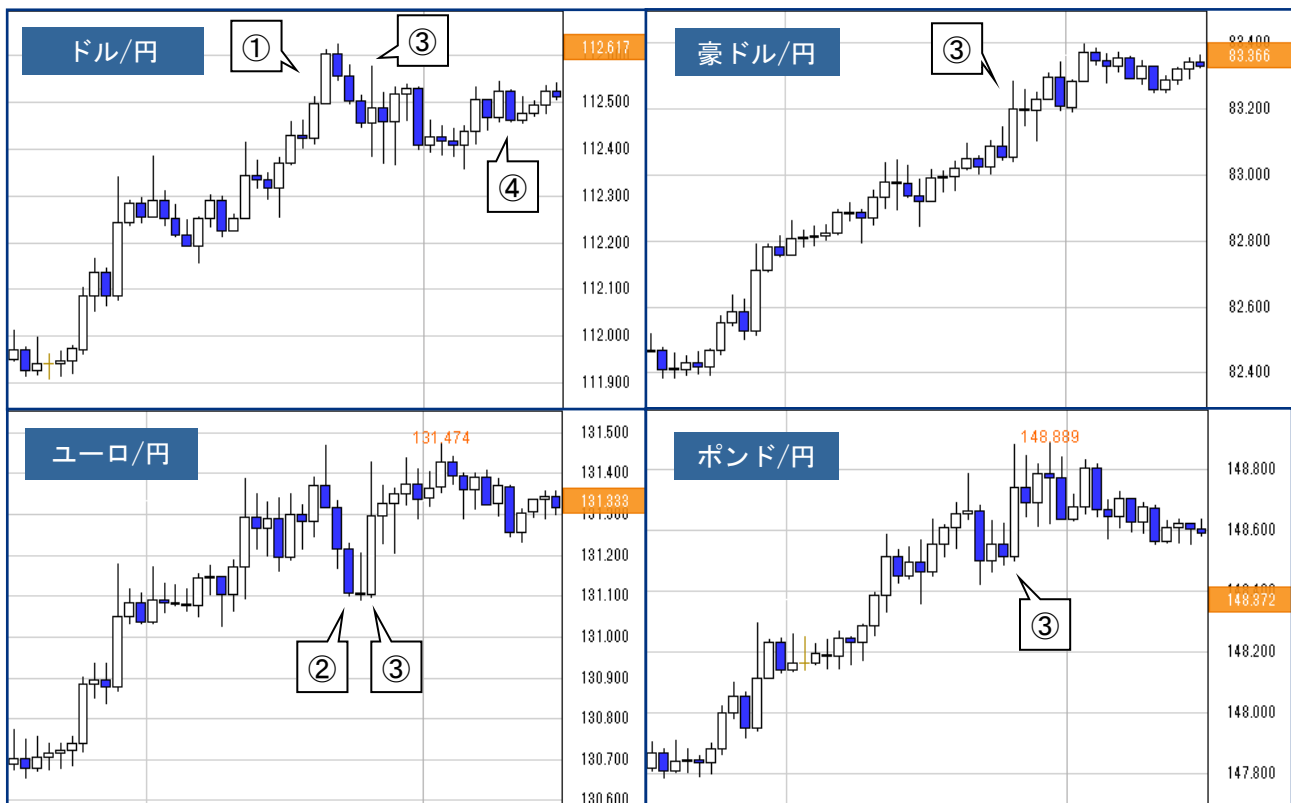


7月13日(金曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円、やや過熱感も

12日(木)の為替相場



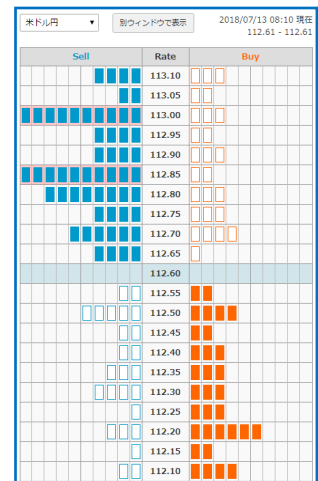
期間：12日(木)午前6時10分～13日(金)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 北大西洋条約機構(NATO)首脳会談が閉幕。トランプ米大統領は記者会見で「米国はNATOから離脱する必要はない」「米国のNATOへのコミットメントは依然として非常に強い」「ドイツが国防費引き上げに合意してくれたことは非常に喜ばしい」などと発言。事前に一部報道で「トランプ米大統領はNATOからの米国の離脱を示唆している」と伝えられていたものの、無難に会談を終えたことが判明すると、ドル/円は1月10日以来の高値となる112.60円台を付けた。
- ② ECB理事会の議事録(6月14日分)が公表され、「インフレが目標まで上昇するために必要な限り金利は現状の水準に据え置く」「十分な政策の柔軟性を保つことが重要」「量的金融緩和(QE)終了は過去の政策シフトに基づいた予測できるパターンとなるだろう」などの内容が明らかとなった。
- ③ 米6月消費者物価指数は、前月比は+0.1%と予想(+0.2%)を下回ったものの、前年比は+2.9%、コア前年比は+2.3%と予想どおりに前回(+2.8%、+2.2%)から伸びが加速した。また、同時に発表された米新規失業保険申請件数は21.4万件と予想(22.5万件)より強い内容となった。これらの内容を受けてドル/円が強含むとクロス円も連れて一時値が上がった。
- ④ パウエル米連邦準備制度理事会(FRB)議長が米ラジオ局のインタビューで「米経済は非常に良好」「インフレは徐々に上昇し2%に迫っている。我々は目標に近づいている」「斬新的な利上げ結果に満足している」などと述べた。

12日(木)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22187.96 △255.75	6268.305 △52.706	2837.659 △59.888	7651.33 △59.37	12492.97 △75.84
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24924.89 △224.44	0.0400% ▼0.0030	2.629% △0.020	1.282% ▼0.013	0.357% ▼0.010
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.5859% △0.0083	2.8454% ▼0.0037	70.33 ▼0.05	1246.60 △2.20	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	111.800-113.000	130.600-132.000	82.900-84.000	147.700-149.100

【ドル/円】

昨日のドル/円は4日続伸となり、約半年ぶりの高値を更新した。世界的に株価が反発する中、上昇のメインエンジンを、昨日までのドル高から円安に切り替えて112.60円台まで上値を伸ばした。今朝にかけても112円台半ばの高値圏で推移しており、心理的節目の113.00円を意識した値動きとなっている。

ただし、日足RSI(相対力指数)が74%台に上昇して一般的に「買われすぎ」とされるゾーンに入るなど、一部のテクニカル指標には過熱感も出始めている。また、113.11円前後はボリンジャーバンドの+3シグマにあたり、確率的にはこの水準を超える事は考えにくい。主要国の株価動向次第では、週末を前に利益確定の売りやポジション調整の売りが強まる可能性がある事も意識しておくべきだろう。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
7/13(金)	未定		(中国) 6月貿易収支	+249.2億ドル	+277.2億ドル
	10:10		(日) 日銀国債買入れオペ(5-10年、10-25年、25年超)	-	-
	19:45		(米) JPモルガン・チェース4-6月期決算	-	-
	20:30		(英) カンリフBOE副総裁、講演	-	-
	21:00		(米) シティ・グループ4-6月期決算	-	-
	21:30		(米) 6月輸入物価指数(前月比)	+0.6%	+0.1%
	23:00	○	(米) 7月ミシガン大学消費者態度指数・速報値	98.2	98.0
	25:30		(米) ポスティック・アトランタ連銀総裁、講演	-	-
	未定	○	米英首脳会談(ロンドン)	-	-

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。